

国際医療福祉大学 教育環境整備事業の概要

1 事業名

教育環境整備事業

2 事業の内容

① 教室整備事業

～ 実習棟である A,B,C 棟を中心とした 21 教室の AV 設備更新およびコンピューター
ルーム 1 の整備

② D,E,F,H,L 棟トイレ改修工事

③ D,E,F 棟廊下改修工事

3 趣旨・目的

本事業は、教育研究・学修環境の高度化、キャンパスの魅力向上、さらには大田原市の地域再生計画への貢献を目的とする大学施設整備事業の一環として実施するものである。教育環境整備による教育環境の改善が、キャンパスの魅力向上につながり、学生の確保や教育・研究の高度化による知的財源の創出に資するものになる。

4 公益的な効果

本事業により整備される施設は、本学の学生・教職員の利用にとどまらず、以下のような地域社会への貢献や公益的な目的に広く活用される。

● 地域住民への還元と生涯学習の推進

大田原市と共同開催している「健康セミナー」や、本学主催の「地域公開講座」の会場として対象施設を活用する。AV 設備の更新や快適な学修環境の整備により、市民の健康増進や生涯学習のさらなる充実に貢献する。

● 大学入学共通テスト会場としての機能強化と地域の受験環境向上

大学入学共通テストをはじめとする各種試験の会場として施設を提供する。本事業の実施により、大田原市民を中心とした地域の受験生が、移動負担の少ない地元の住み慣れた環境において、より安心・快適に試験に臨める受験環境を構築する。

● 高大連携プログラムの拡充と地域人材の育成

大田原女子高等学校との「高大連携プログラム」(27 回の講義)の会場として施設を活用する。最新の AV 設備等を導入・提供することで、同プログラムの内容を大幅に充実させ、地域社会の未来を担う優秀な人材の育成を力強く推進する。

5 対象者、規模

- 対象者:
 - 主たる対象者:
国際医療福祉大学の学生、教職員
 - 副次的な対象者（市民開放部分）：
地域住民（子どもから高齢者まで全世代）
- 規模:
 - 金額規模

①教室整備事業	143,024,822 円
②D,E,F,H,L棟トイレ改修工事	218,867,000 円
③D,E,F棟廊下改修工事	43,340,000 円
合 計	405,231,822 円

6 想定スケジュール

2026年7月 工事開始
2027年2月末 全ての整備事業 完了

7 必要最低補助額で事業を実施する場合の概要

補助額が不足した場合は、自己資金で対応する。

以上